

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム大和

目標達成計画

作成日: 令和 5年10月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束(センサーの利用等含む)を実施せざるを得ない場合に備え、家族の同意書を準備しているが、その様式に期限を記載する欄がない。行動制限は一時的なものであることが求められていることから様式を改善し、明示することが望ましい。署名や押印を都度いただくことを申し訳なく思っていたが、対策を考える必要がある。	身体拘束等の同意書自体は変えずに、定期的な身体拘束等の見直しと同意が行えるよう書類等を整備し、家族の書類への署名等の負担軽減も考慮する。	身体拘束等の同意が必要な場合は、介護計画書に明記し、期間についても記載を行う様にする。介護計画書自体の同意は定期的に行っていることから、ご家族への負担の問題も解決できるものとする。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。